

高校図書館による企画

どきどき♪ハイスクール

◆企画

今回で12回目となる「図書館と県民のつどい埼玉 2018」は平成30年12月16日(日)、北本市文化センターで開催されました。

今年度は記念講演の講師として若手人気作家の朝井リョウさんが来るということもあり、朝井さんの著作のイメージにちなんで若者らしさ、高校生らしさを前面に出そうと考え、「どきどき♪ハイスクール」をテーマとすることにしました。「資料展示」「体験・プレゼント」「交流の場」を企画の柱とし、展示のメインを「ハイスクールBOOK♪」として、以下の5つを企画しました。

- ①「ハイスクールBOOK♪」展示
- ②体験!図書館ゲーム部!!
- ③クリアファイルdeしおり!?
しおり作り体験&プレゼント
- ④埼玉県推奨図書
- ⑤埼玉県の高校図書館司書が選んだ
イチオシ本

◆準備

今年は若手司書4名とベテラン司書2名の構成で実行委員会を立ち上げました。実行委員経験者が多かったため、順調に準備をすすめることができました。また、会場装飾品のガーランドやプレゼント用のしおり製作では、多くの高校司書に協力してもらいました。実行委員会は当日の会場である北本市文化センターではぼろ行き、展示会場の下見もすることができました。

- ・第1回 7/18(水) 北本市文化センター
合同実行委員会
実行委員顔合わせ、今後のスケジュール、
展示会場の割り振り等

- ・第2回 7/18(水) 北本市文化センター
展示テーマ、企画内容の検討、係決め、
レイアウト検討等
- ・第3回 9/12(水) 北本市文化センター
会場下見、企画の詳細検討、PR・準備の
タイムテーブル確認等
- ・第4回 10/12(金) 北本市文化センター
各企画の準備の進捗状況、前日・当日の
スタッフ割り当て
- ・第5回 11/28(水) 北本市文化センター
前日・当日の流れ、分担・シフト等の確認
- ・第6回 1/18(金) 滑川総合高校
総括、会計報告、次年度体制等

◆前日・当日

前日は6名の実行委員の他に10名が参加し、備品の設置・各企画コーナー作り、会場の装飾を行いました。高校図書館部会は窓側の配置だったため、窓ガラスを上手に利用した展示を行いました。会場入口には「WELCOME」の文字を吊り下げ、展示会場内はガーランドを基調とした装飾で統一しました。

当日は28名のスタッフで来場者への展示案内、しおり製作やゲーム体験の説明、誘導等を行っていきました。講演会終了の時間帯には大変多くの来場者があり、高校図書館部会の展示に興味を持っていただけました。今年は体験してもらおう企画を増やしたため、例年よりも長い時間滞在していただいた方が多かったです。プレゼント企画も充実しており、来場者のみなさまには楽しんでもらえたのではないかと思います。



今回は展示会場全体でのスタンプラリーを実施しました。各展示会場を巡ってスタンプを集めると、プレゼントがもらえる企画です。とても好評で多くの来場者が参加していました。展示を見にきてもらうきっかけにもなるので、とてもありがたい試みでした。

各スタンプポイント限定のプレゼントを用意した部会もあり、高校図書館部会からは以前のプレゼント企画で大人気だった新聞エコバッグを配布しました。



また、当日は埼玉大学のゆるキャラ「メリンちゃん」が応援にかけつけてくれました。高校図書館部会の若手スタッフが交代で担当し、来場者の誘導・案内を行いました。小さなお子様だけでなく年配の方からも大人気で、多くの来場者から声をかけられ記念撮影にも応じました。



◆各企画について

①ハイスクールBOOK♪ 展示

「高校」をテーマに県内司書から本を募集し、展示したハイスクールBOOK♪。思春期の悩みを描いた小説や、制服・校舎の写真集、部活や授業利用に関するもの等 90 タイトルが集まりました。当日は、例年よりも本をじっくりご覧になる方が多かった印象です。特にパラパラブックシリーズが老若男女問わず大人気で、全種類試す方が続出しました。多様な面を持つ高校図書館と本の面白さが少しでも伝わったのではないかと思います。



②体験！図書館ゲーム部！！

近年話題のボードゲーム。図書館での実践例をパネル展示で紹介し、体験コーナーでは実際に遊ぶようにしました。

55 個のボードゲームを展示し、スタッフ達の丁寧な説明付きで試遊しましたが、幅広い年齢層に楽しんでいただけたと思います。小中の学校司書が、配布したゲームリストに使いそうなものをメモする場面も見られました。まだ小さな活動ですが、今後広まると嬉しいです。



高校図書館による企画

③クリアファイルdeしおり！？
体験&プレゼント

ありそうでなかった！？クリアファイルを使用したしおりの製作体験とプレゼントコーナー企画。透明なファ



イルを適度な大きさにカットして周りをマスキングテープで留めることで、中に好きなパーツを入れたオリジナルのしおりを作ることができます。プレゼントは高校司書に協力してもらい製作、配布した作り方は企画担当の勤務校の教員が作成してくれました。特別な材料を用意しなくても簡単に可愛く色々なしおりが作れ、好評でした。



⑤埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本

2018年版（2019年2月発表）で9回目を迎える「イチオシ本」。1年間の新刊から「高校生に読んでほしい本」の投票を募り、ランキングを決定する企画です。高校司書のリアルな選書眼、教育現場のニーズを反映したラインナップが例年好評を頂いています。

ブースでは2017年版ベスト10&過去の第1位の本を一挙に展示し、本企画の歴史と今後の展望をお伝えしました。また2018年版の予告には期待の声を寄せて頂きました。



④埼玉県推奨図書

平成30年度推奨図書（県青少年課より借用）30冊に本のPOPを付けて展示、来場者に手にとっていただきました。

また、「平成30年度埼玉県推奨図書」「埼玉県推奨図書が決まるまで」「平成31年度埼玉県推奨候補図書を募集しています」県青少年課からの3種類のチラシを配布しました。31年度候補図書の応募を受け付けるとともに、来場者の方々から推奨図書についてのご要望を伺い、青少年課にお伝えしました。

◆おわりに

今年は朝井リョウさんが講演に来るということもあり、例年少ない中高生や若者の来場者呼び込めるような企画に取り組みました。実行委員や当日スタッフに若い司書が多く、若者らしい視点で展示や企画を実施できたと思います。その一方で、高校図書館の実情を知ってもらえるような企画を準備できなかったという反省が残りました。次年度は楽しんでもらいつつも、もっと高校図書館をPRできる企画を用意していけたらと思います。

（記録：埼玉県立久喜工業高等学校 渡辺 智紀）

展示会場 3階 第1・第2会議室

